

北秋田市総合戦略検証会議

効果検証シート

第2次北秋田市総合計画・北秋田市まちひとしごと創生総合戦略 目標値達成状況(平成30年度版)

総合戦略						
基本目標1 産業振興による仕事づくり			30年度目標値	30年度実績値	達成 達成率	
1	I 新規農林業就業者数【累計】	農林課農業振興係、林業振興係	36人	48人	○	
2	II 地元雇用及び正規雇用者増加者数【累計】	商工観光課商工労働係	24人	72人	○	
3	A 農地所有適格法人【累計】	農林課農業振興係	31法人	33法人	○	
4	B 認定農業者数(個人のみ)【累計】	農林課農業振興係	265名	245名	92.5%	
5	C 新規就農者数【単年】	農林課農業振興係	6人	7人	○	
6	D 効率的かつ安定的な農業経営(個別経営体・組織経営体)が地域における農用地の利用に占める面積のシェア【累計】	農林課農業振興係	79.5%	80.2%	○	
7	E 比内地鶏飼養羽数【累計】	農林課農業振興係	98,770羽	81,200羽	82.2%	
8	A 森林経営計画策定率【累計】	農林課林業振興係	40.0%	20.8%	52.0%	
9	B 計画的な施業実施率【累計】	農林課林業振興係	75.1%	24.4%	32.5%	
10	C 林業事業所新規従業員数【単年】	農林課林業振興係	3人	4人	○	
11	D (民有林における国県市補助の)造林面積【累計】	農林課林業振興係	464.4ha	408.9ha	88.0%	
12	E (民有林における市単独補助の)作業道延長【累計】	農林課林業振興係	40,676m	23,979m	59.0%	
13	F 路網整備率(林道及び林業専用道)【累計】	農林課林業振興係	75.4%	75.6%	○	
14	A 商店街通行量(和田時計店前)【単年】	商工観光課商工労働係	880人	1,026人	-	
15	B 中心市街地の新規出店店舗数【累計】	商工観光課商工労働係	11店舗	12店舗	○	
16	C 「とれたて村」の年間販売額【単年】	商工観光課商工労働係	1,220千円	1,001千円	82.0%	
17	D 普段の買い物で地元商店を週1~2回以上利用する市民の割合【単年】	商工観光課商工労働係	59.2%	33.2%	56.1%	
18	E 小売業事業所数【累計】	商工観光課商工労働係	368事業所	313事業所	85.1%	
19	F 小売業事業所年間販売額【単年】	商工観光課商工労働係	40,386百万円	38,098百万円	94.3%	
20	A 観光客数【単年】	商工観光課観光振興係	1,613千人	1,070千人	66.3%	
21	B 年間宿泊客数【単年】	商工観光課観光振興係	81,071人	45,828人	56.5%	
22	C 観光消費額(宿泊客1人当たりの消費額)【単年】	商工観光課観光振興係	29,000円	25,280円	87.2%	
23	D 森吉山阿仁スキー場年間ゴンドラ利用者数【単年】	商工観光課観光振興係	49,852人	47,718人	95.7%	
24	E 観光案内人数【累計】	商工観光課観光振興係	88人/5団体	63人/5団体	71.6%	
25	A 資格取得支援助成金活用による資格取得者数【単年】	商工観光課商工労働係	51人	48人	94.1%	
26	B 増設事業所件数【累計】	商工観光課商工労働係	5件	3件	60.0%	
27	C 新規進出事業所数【累計】	商工観光課商工労働係	4事業所	2事業所	50.0%	
28	D 製造品出荷額【累計】	商工観光課商工労働係	2,702百万円	2,625百万円	97.2%	
			目標達成項目	29.6%	(8/27)	48.1%
基本目標2 移住・定住対策			30年度目標値	30年度実績値	達成 進捗率	
29	I 行政が窓口となった年間移住者数【平成27年度以降の累計】	総合政策課政策係	44世帯70人	82世帯106人	○	
30	A 移住定住相談者数【累計】	総合政策課政策係	106人	280人	○	
31	B 体験移住参加者数【累計】	総合政策課政策係	73人	130人	○	
32	C 移住定住情報提供登録者数【累計】	総合政策課政策係	54人	92人	○	
			目標達成項目	100.0%	(4/4)	100.0%

第2次北秋田市総合計画・北秋田市まちひとしごと創生総合戦略 目標値達成状況(平成30年度版)

基本目標3 少子化対策		30年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率	
33	I 出生数【単年】	福祉課こども福祉係	141人	130人	92.9%	
34	II 婚姻数【単年】	総合政策課政策係	98組	62組	64.3%	
35	A 出生に占める低出生体重児の割合【単年】	医療健康課健康推進係	4.9%	14.5%	33.8%	
36	B 子育て中の母の気持ちや体調が良い割合【単年】	医療健康課健康推進係	83.3%	76.1%	91.4%	
37	C 子育てに関して気軽に相談できる人がいる保護者の割合【単年】	福祉課こども福祉係	93.8%	61.0%	65.0%	
38	D 地域の子育て支援の環境や支援の不満度【単年】	福祉課こども福祉係	17.7%(就業前)、17.2%(小学校)	不明	-	
39	E 子育てしやすいまちだと答えた市民の割合【単年】	福祉課こども福祉係	50.0%	65.9%	○	
40	A 市の審議会、委員会等への女性参画率【単年】	総務課総務係	31.5%	26.3%	83.5%	
41	B 市役所における女性管理職員の割合【単年】	総務課総務係	8.5%	4.6%	54.1%	
42	C 女性就業率【単年】	生活課地域推進係	43.0%	43.1%	○	
			目標達成項目	22.2%	(2/9)	44.4%
基本目標4 新たな地域社会の形成		30年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率	
43	I 地域が住みやすいという市民の割合【単年】	生活課地域推進係	76.0%	66.4%	87.4%	
44	A 集落の自立活性化(元気ムラ)活動に取り組む自治会の数【累計】	生活課地域推進係	10団体	8団体	80.0%	
45	B 活発に活動が行われている自治会(町内会)の割合【単年】	生活課地域推進係	34.1%	63.6%	○	
46	C 地域活動に何か参加している市民の割合【単年】	生活課地域推進係	73.9%	65.0%	88.0%	
47	A 北秋田市民ふれあいプラザ利用者数【単年】	生涯学習課生涯学習係	54,270人	67,859人	○	
48	B 自主講座への移行数【累計】	生涯学習課生涯学習係	10講座	4講座	40.0%	
49	C 自主講座の講師を担当する市民の数【累計】	生涯学習課生涯学習係	133人	79人	59.4%	
50	D 知識や教養、趣味等自発的に学習する市民の割合【単年】	生涯学習課生涯学習係	64.4%	58.2%	90.4%	
51	E 学校支援地域コーディネーター数【累計】	生涯学習課生涯学習係	37人	32人	86.5%	
52	F 学校支援地域ボランティア数【累計】	生涯学習課生涯学習係	21,450人	21,920人	○	
53	A 公営住宅等のバリアフリー化の割合【累計】	都市計画課都市計画住宅係	69.8%	48.3%	69.2%	
54	B 公営住宅等の入居率(入居戸数/全戸数)【累計】	都市計画課都市計画住宅係	97.6%	85.0%	87.1%	
55	C 空き家率【単年】	総務課危機管理係	15.0%	不明	-	
56	D 住宅耐震化率【累計】	都市計画課都市計画住宅係	65.0%	62.0%	95.4%	
57	E 地域による管理が行われている公園箇所数【累計】	都市計画課都市計画住宅係	4か所	2か所	50.0%	
58	A 自宅の除雪について特に困っていないことがない市民の割合【単年】	建設課管理係	24.2%	23.3%	96.3%	
59	B 自治会や近所の方と協力して(間口や)道路、歩道、自治会館やゴミ集積所等の除雪作業を行っている市民の割合【単年】	高齢福祉課高齢福祉係	44.1%	37.9%	85.9%	
60	C 地域除排雪支援団体(仮)の組織数【累計】	高齢福祉課高齢福祉係	9団体	8団体	88.9%	
61	A 秋田内陸線の乗車人数【単年】	内陸線再生支援室	351,349人	260,837人	74.2%	
62	B 路線バス・デマンドタクシーの輸送人員数【単年】	総合政策課政策係	240,000人	141,967人	59.2%	
63	C 大館能代空港利用者数【単年】	総合政策課政策係	142,000人	150,570人	○	
64	A 災害に備えて何かしら準備をしている市民の割合【単年】	総務課危機管理係	58.1%	58.0%	99.8%	
65	B 防災情報メール登録者数【累計】	総務課危機管理係	3,147人	2,139人	68.0%	
66	C 自主防災組織の結成数【累計】	総務課危機管理係	110団体	40団体	36.4%	
			目標達成項目	17.4%	(4/23)	34.8%
			総合戦略合計	28.6%	(18/63)	46.0%

第2次北秋田市総合計画・北秋田市まちひとしごと創生総合戦略 目標値達成状況(平成30年度版)

総合計画 (目標値は平成32年度でのものです)					
1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり		32年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率
67	ア 市内の医療体制について整っており満足している市民の割合	医療健康課地域医療対策室	63.0%	57.4%	91.1%
68	イ 市民病院の常勤医師数※非常勤医師等数を含む常勤医師換算数	医療健康課地域医療対策室	22人	21.68人	98.5%
69	ウ 北秋田市民病院満足度(職員の対応)	医療健康課地域医療対策室	85.0%	96.4%	○
70	ア 健診受診率(特定健診)	医療健康課健康推進係	60.0%	28.2%	47.0%
71	イ がん検診受診率(5大がん検診受診率の平均)	医療健康課健康推進係	50.0%	9.1%	18.2%
72	ウ メタボリックシンドロームとその予備軍の割合	医療健康課健康推進係	20.9%	11.5%	55.0%
73	エ 自分のことを健康だと思う市民の割合	医療健康課健康推進係	70.0%	70.5%	○
74	オ 健康診断を受けている市民の割合	医療健康課健康推進係	50.0%	20.9%	41.8%
		目標達成項目	25.0%	(2/8)	50.0%
2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり		32年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率
75	ア 支援調整会議における検討者数、自立者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	20人	43人	○
76	イ ひきこもり解消(社会参加、就労)数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	151人	32人	21.2%
77	ウ 悩みや不安を相談できる人がいる市民の割合	福祉課地域障がい福祉係	95.0%	92.0%	96.8%
78	ア 要介護・要支援認定を受けていない後期高齢者(75歳以上)の割合	高齢福祉課介護保険係	68.0%	67.8%	99.7%
79	イ 要介護・要支援認定を受けていない前期高齢者(65歳~74歳以下)の割合	高齢福祉課介護保険係	97.0%	96.5%	99.5%
80	ウ 悩みや不安を相談できる人がいないと答えた60歳以上の市民の割合	高齢福祉課地域包括支援センター	5.0%	6.3%	79.4%
81	エ 家族の世話や介護に不安を感じると答えた市民の割合	高齢福祉課地域包括支援センター	26.0%	43.0%	60.5%
82	ア 福祉施設入所者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	139人	130人	○
83	イ 福祉施設から一般就労への移行者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	1人	7人	○
84	ウ 就労移行支援事業の利用者数【累計】	福祉課地域障がい福祉係	11人	1人	○
85	エ 公共施設バリアフリー率【累計】	福祉課地域障がい福祉係	50.0%	22.0%	44.0%
		目標達成項目	36.4%	(4/11)	63.6%
3 命のたいせつさを学び文化をはぐむ豊かなまちづくり		32年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率
86	ア 学校生活に満足している児童(生徒)の割合	学校教育課義務教育係	70.0%(小4~6年平均)、65.0%(中1~2年平均)	65.1%(小4~6年平均)、55.9%(中1~2年平均)	93.0%
87	イ 学校支援地域本部の設置割合	学校教育課義務教育係	100%	100%	○
88	ウ 県学習状況調査における正答率	学校教育課義務教育係	県平均+5~10%	県平均+1.4%	28.0%
89	ア 伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	50.0%	30.2%	60.4%
90	イ 伊勢堂岱遺跡に関する市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している市民の割合	生涯学習課文化係	2.0%	2.3%	○
91	ウ 芸術文化協会の加入団体数【累計】	生涯学習課文化係	110団体	105団体	95.5%
92	エ 祭りや伝統芸能等、地域行事に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	32.0%	32.5%	○
93	オ 芸術や文化等、グループ活動に参加したことがある市民の割合	生涯学習課文化係	13.0%	5.1%	39.2%
94	ア スポーツ施設利用者数【単年】	スポーツ振興課スポーツ係	290,000人	229,405人	79.1%
95	イ チャレンジデー参加率【単年】	スポーツ振興課スポーツ係	60.0%	63.0%	○
96	ウ 運動・スポーツを月に数回以上する市民の割合	スポーツ振興課スポーツ係	50.0%	33.9%	67.8%
97	エ 体育協会所属団体・人数【累計】	スポーツ振興課スポーツ係	23団体、1,800人	23団体、1,732人	96.2%
		目標達成項目	33.3%	(4/12)	58.3%

第2次北秋田市総合計画・北秋田市まちひとしごと創生総合戦略 目標値達成状況(平成30年度版)

4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり			32年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率
98	ア 家庭ごみ1日1人あたりの排出量【単年】	生活課環境係	690.1g/人・日	688.2g/人・日	○	
99	イ 総資源化率(リサイクル率)【単年】	生活課環境係	15.4%	12.6%		81.8%
100	ウ 不法投案件数【単年】	生活課環境係	40件	62件		64.5%
101	エ クリーンアップ活動に参加している市民の割合	生活課環境係	16.7%	13.0%		77.8%
102	ア 節電や節水等、地球温暖化防止につながる取り組みをしている市民の割合	生活課環境係	75.0%	65.2%		86.9%
103	イ 公共施設(市直営施設)におけるCO2 排出量【単年】	生活課環境係	63,000CO2			0.0%
104	ア 市道の改良率【累計】	建設課工務係	80.0%	78.1%		97.6%
105	イ 市道の舗装率【累計】	建設課工務係	73.0%	71.5%		97.9%
106	ウ 緊急度が高い道路の舗装改良率【累計】	建設課工務係	85.5%	73.7%		86.2%
107	エ 緊急度が高い橋梁数【累計】	建設課工務係	0橋	0橋	○	-
108	ア 水洗化率【累計】	上下水道課下水道係	75.0%	65.2%		86.9%
109	イ 経費回収率【単年】	上下水道課下水道係	50.9%	64.1%	○	
110	ウ 合併処理浄化槽設置基數【累計】	上下水道課下水道係	1,111基	1,027基		92.4%
111	ア 有収率(上水、簡水)	上下水道課業務係	82.0%(上水)、82.0%(簡水)	65.1%(上水)、77.0%(簡水)		79.4%
112	イ 供給単価-給水原価(上水、簡水)	上下水道課業務係	15.00円/㎡(上水)、5.00円/㎡(簡水)	△51.15円/㎡(上水)、62.63円/㎡(簡水)		-341.0%
			目標達成項目	20.0%	(3/15)	40.0%
5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり			32年度目標値	30年度実績値	達成	進捗率
113	ア 救命講習会を受講したことがある市民の割合	消防本部	60.0%	56.4%		94.0%
114	イ 火災報知機未設置の世帯数【累計】	消防本部	0%	17.3%		-
115	ウ 火災発生件数【単年】	消防本部	15件	15件	○	
116	エ 火災による死者数【単年】	消防本部	0人	0人	○	-
117	オ 救急救命士数【累計】	消防本部	30人	31人	○	
118	カ 消防団員数【累計】	消防本部	756人	649人		85.8%
119	ア 交通指導隊・防犯指導隊員数【累計】	生活課地域推進係	80人	73人		91.3%
120	イ 交通事故件数(人身事故件数)【単年】	生活課地域推進係	50件	40件	○	
121	ウ 年間死傷者数【単年】	生活課地域推進係	30人	47人		63.8%
122	エ 交通事故死者数【単年】	生活課地域推進係	1人	2人		50.0%
123	オ 犯罪件数(刑法犯認知件数)【単年】	生活課地域推進係	55件	51件	○	
124	ア 消費生活に関する講座、研修会参加者数【単年】	生活課地域推進係	50人	137人	○	
125	ア 職員数【累計】	総務課総務係	467人	483人		96.7%
126	イ 実質公債費比率【単年】	財政課財政係	14.2%	10.2%	○	
127	ウ 将来負担比率【単年】	財政課財政係	85.0%	61.6%	○	
128	エ 債権等(市税・負担金・使用料等)収納率【単年】	総務課総務係	98.0%	98.6%	○	
129	オ 市役所職員の窓口や電話での対応が良いと答えた市民の割合	総務課総務係	60.0%	58.9%		98.2%
130	カ ホームページの年間アクセス件数【単年】	総合政策課広報係	532,000件	642,113件	○	
131	キ 何かしら市政情報を得ている市民の割合	総合政策課広報係	98.0%	93.2%		95.1%
			目標達成項目	52.6%	(10/19)	78.9%
			総合計画合計	28.0%	(23/65)	60.0%

※単年度の実績がない項目は対象外としています。

北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証シート 個票

No. 1

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	数値目標

成果指標	I 新規農林業就業者数【累計】
------	-----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	9 人	18 人	27 人	36 人	45 人
実績値	新規就農者数：5 人、林業事業所新規従業員数：7 人	15 人	43 人	48 人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係、林業振興係
<p>林業 40 名、農業 8 名と目標達成となっており、今後も掘り起こしに努めたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	数値目標

成果指標	II 地元雇用及び正規雇用者増加者数【累計】
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	6 人	12 人	18 人	24 人	30 人
実績値	16 人	25 人	44 人	72 人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
既存事業所の工場増設や新規創業による雇用拡大が図られた。更に雇用促進交付金の周知に努める。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-① 農業、畜産業の振興

成果指標	A 農地所有適格法人【累計】
------	----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	25 法人	27 法人	31 法人	31 法人	32 法人
実績値	26 法人	30 法人	30 法人	33 法人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係
個人経営からの法人化及び基盤整備実施地区の法人化推進により増加した。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-① 農業、畜産業の振興

成果指標	B 認定農業者数（個人のみ）【累計】
------	--------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	250名	265名	265名	265名	265名
実績値	263名	250名	244人	245名	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係
<p>高齢化や法人への参画により減少している。今後、掘り起こしに努めたい</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-① 農業、畜産の振興

成果指標	C 新規就農者数【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	6 人	6 人	6 人	6 人	7 人
実績値	5 人	5 人	7 人	7 人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係
個人での新規就農者 3 名、法人への就農 4 名と目標を達成できている。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-① 農業、畜産業の振興

成果指標	D 効率的かつ安定的な農業経営（個別経営体・組織経営体）が地域における農用地の利用に占める面積のシェア【累計】
------	---

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	75.0%	78.5%	79.0%	79.5%	80.0%
実績値	78.23%	78.0%	78.6%	80.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係
<p>農地中間管理事業の活用や土地改良事業の推進により、目標を上回ることができた。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-① 農業、畜産の振興

成果指標	E 比内地鶏飼養羽数【累計】
------	----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	95,080羽	96,310羽	97,540羽	98,770羽	100,000羽
実績値	98,330羽	71,770羽	84,700羽	81,200羽	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課農業振興係
高齢化により 1 経営体が離農したこともあり、目標達成には至らなかった。若手飼養者が中心となる団体が県事業を活用し 30 年度末に鶏舎を 6 棟新設、令和元年度は 12,600 羽を導入する計画。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	A 森林経営計画策定率【累計】
------	-----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	34.0%	36.0%	38.0%	40.0%	42.0%
実績値	32.5%	34.0%	34.0%	20.8%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
目標を達成できなかった。森林経営計画は5ヶ年の計画であり、新規計画が少なければ策定率が下がる。R1から始まった「新たな森林管理システム」の運用により策定率が上昇するよう努めたい。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	B 計画的な施業実施率【累計】
------	-----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	35.2%	47.5%	57.7%	75.1%	80.0%
実績値	15.6%	24.0%	33.0%	24.4%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
目標を達成できなかった。R1から始まった「新たな森林管理システム」の運用による施業実施率の上昇と、国・県の予算確保に努めたい。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	C 林業事業所新規従業員数【単年】
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	15人（総合計画）	3人	3人	3人	3人
実績値	7人	9人	9人	4人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
<p>目標を達成できた。今後も新規就業者の確保に努めたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	D (民有林における国県市補助の) 造林面積【累計】
------	----------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	177.4ha	273.1ha	368.7ha	464.4ha	560.0ha
実績値	155.1ha	226.69ha	309.14ha	408.9ha	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
<p>目標を達成できなかった。国有林事業との密接な関係があることから、国有林と民有林との緊密な連携を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H29 実績値誤り。451.11ha→309.14ha。

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	E (民有林における市単独補助の) 作業道延長【累計】
------	-----------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	15,702m	24,027m	32,351m	40,676m	49,000m
実績値	14,451m	18,942m	20,459m	23,979m	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
<p>目標を達成できなかった。国有林事業との密接な関係があることから、国有林と民有林との緊密な連携を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H29 実績値は20,459m（違算：高能率作業道を含む延長としていた。）

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-② 林業の振興

成果指標	F 路網整備率（林道及び林業専用道）【累計】
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	73.8%	74.3%	74.9%	75.4%	76.0%
実績値	73.2%	74.0%	75.3%	75.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	農林課林業振興係
<p>目標を達成できた。森林整備計画に基づく路網整備に取り組む。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	A 商店街通行量（和田時計店前）【単年】
------	----------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	700人	860人	870人	880人	890人
実績値	850人	915人	1190人	1,026人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>商店街によるイベントをコムコムで実施するなど連携することで活性化が図られており、コムコムオープン以来目標値を超えた通行量がある。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	B 中心市街地の新規出店店舗数【累計】
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	5 店舗	7 店舗	9 店舗	11 店舗	13 店舗
実績値	7 店舗	9 店舗	11 店舗	12 店舗	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>新規起業に対する家賃補助制度により、商工会と連携することで目標を上回ることが出来た。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	C 「とれたて村」の年間販売額【単年】
------	---------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	1,161千円	1,181千円	1,200千円	1,220千円	1,239千円
実績値	1,379千円	1,590千円	1,212千円	1,001千円	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>これまで目標を達成出来ていたが、出品商品に変化が無いことも原因のひとつと考える。購買意欲を奮い立たせる商品を投入することで販売額を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	D 普段の買い物で地元商店を週1～2回以上利用する市民の割合【単年】
------	------------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	57.0%	57.7%	58.5%	59.2%	60.0%
実績値	55.0%	62.8%	37.7%	33.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>交通体系の変化により、消費者が流出していると思われる。商工会などの関係団体と連携することにより地元商店街の振興を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	E 小売業事業所数【累計】
------	---------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	353事業所	358事業所	363事業所	368事業所	373事業所
実績値	357事業所	-	-	313事業所	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>後継者不在等の原因により、止む無く廃業する事業所が多くある。(H28 経済センサスより)</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-③ 商業の振興

成果指標	F 小売業事業所年間販売額【単年】
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	38,736百万円	39,286百万円	39,836百万円	40,386百万円	40,936百万円
実績値	-	-	-	38,098百万円	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>商工会との連携を強化し、創業支援事業及び既存制度を継続することで増加につなげたい。(H28 経済センサスより)</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-④ 観光・レクリエーションの振興

成果指標	A 観光客数【単年】
------	------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	1, 3 5 2 千円	1, 4 3 9 千人	1, 5 2 6 千人	1, 6 1 3 千人	1, 7 0 0 千人
実績値	1, 2 7 9 千人	1, 2 1 5 千人	1, 1 5 2 千人	1, 0 7 0 千人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課観光振興係
<p>東日本大震災以降、北海道地震等災害も多く、秋田県全体の観光客数の横ばいが続いており、北秋田市においても県内の傾向が反映されたものとなっている。今後のプラス材料として日沿道延長と東京オリンピックの効果が期待されることから、引き続き広域連携による周遊客の取り込みとインバウンド対策を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-④ 観光・レクリエーションの振興

成果指標	B 年間宿泊客数【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	54,296人	63,221人	72,146人	81,071人	90,000人
実績値	46,358人	44,921人	48,880人	45,828人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課観光振興係
<p>秋田県全体の傾向と同様に、北秋田市の年間宿泊客数は近年横ばい傾向であったが、「おもてなし宿泊支援事業」等の取り組みもあり H29 年は冬期間を中心に回復傾向となったことから、今後も引き続き宿泊事業者等との連携を図っていく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-④ 観光・レクリエーションの振興

成果指標	C 観光消費額（宿泊客 1 人当たりの消費額）【単年】
------	-----------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	26,000円	27,000円	28,000円	29,000円	30,000円
実績値	25,544円	24,752円	26,393円	25,280円	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課観光振興係
<p>H26 に比較した宿泊客数伸び率から試算しているが、秋田県観光統計で推計される消費単価も低調であり、試算方法、目標値の修正を検討。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-④ 観光・レクリエーションの振興

成果指標	D 森吉山阿仁スキー場年間ゴンドラ利用者数【単年】
------	---------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	49,411人	49,558人	49,705人	49,852人	50,000人
実績値	52,350人	52,856人	46,844人	47,718人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課観光振興係
<p>近年増加傾向にあり、H29年度に落ち込んだスキー客が回復基調にあったが、3月に索道設備の不具合により一時的な運休が影響した。一方、訪日外国人の利用者数は高い水準にあることから、今後もインバウンドの受入対策を図っていく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-④ 観光・レクリエーションの振興

成果指標	E 観光案内人数【累計】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	52人／4団体	64人／4団体	76人／5団体	88人／5団体	100人／6団体
実績値	48人／5団体	49人／5団体	71人／6団体	63人／5団体	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課観光振興係
<p>森吉山など自然を対象とした案内のほか、文化財等の案内も組織化されてきている。今後、若者の参画が課題となるが、外国語に対応する試みも出てきており、市民による観光事業への参画を図っていく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-⑤ 工業の振興

成果指標	A 資格取得支援助成金活用による資格取得者数【単年】
------	----------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	4人	47人	49人	51人	53人
実績値	45人	59人	44人	48人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
目標人数には届いていないが、高校生や大学生の活用もあり周知は図られていると考える。更なる制度の周知拡幅を図る。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-⑤ 工業の振興

成果指標	B 増設事業所件数【累計】
------	---------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	—	—	5 件	5 件	5 件
実績値	1 件	2 件	3 件	3 件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
今後において増設計画を予定している企業があるが、既存企業に対し各種制度の周知を図る。	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 1 産業振興による仕事づくり
区分	1-⑤ 工業の振興

成果指標	C 新規進出事業所数【累計】
------	----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	1 事業所	2 事業所	3 事業所	4 事業所	5 事業所
実績値	0 事業所	2 事業所	2 事業所	2 事業所	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>起業懇談会や立地セミナー等の活用、紹介や問い合わせに対し様々な PR 活動を実施することで誘致につなげる。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標1 産業振興による仕事づくり
区分	1-⑤ 工業の振興

成果指標	D 製造品出荷額【累計】
------	--------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	2,622百万円	2,649百万円	2,675百万円	2,702百万円	2,728百万円
実績値	2,596百万円	-	-	2,625百万円	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	商工観光課商工労働係
<p>新規創業や企業の生産性向上に向けた支援を行うことで底上げを図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標2 移住・定住対策
区分	数値目標

成果指標	I 行政が窓口となった年間移住者数【平成27年度以降の累計】
------	--------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	3世帯10人	6世帯20人	9世帯30人	44世帯70人	79世帯110人
実績値	8世帯9人	18世帯22人	54世帯65人	82世帯106人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課移住定住支援室		
<p>移住・定住支援室および地域おこし協力隊・移住コーディネーターの配置により、スムーズな移住定住相談を行うことができ、目標の達成につながった。また、移住された方の移住初期の経済的な負担軽減を図るため、移住時に生じた引越し費用などの一部を助成する「移住者住まい応援成金事業」を創設し、7世帯の移住者を支援することができた。</p> <p>今後は地域おこし協力隊の増員を図るほか、移住体験事業や移住体験ツアー、奨学金返還などの事業を通じてさらなる移住定住者の増加につなげたい。</p>			

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H30 目標値上方修正

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標2 移住・定住対策
区分	2-① 移住定住の促進

成果指標	A 移住定住相談者数【累計】
------	----------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	10人	18人	26人	106人	186人
実績値	19人	72人	154人	280人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課移住定住支援室
<p>移住・定住支援室および地域おこし協力隊・移住コーディネーターの配置により推進体制が充実したことで、首都圏などでの移住フェア参加回数の増加にもつながり、目標を上回る結果となった。今後も移住を希望される方がスムーズに相談できるよう、本市での暮らし全般についての情報提供や移住定住支援制度の情報発信に努め、移住定住相談者の増加を目指したい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H30 目標値上方修正

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標2 移住・定住対策
区分	2-① 移住定住の促進

成果指標	B 体験移住参加者数【累計】
------	----------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	6人	10人	13人	73人	133人
実績値	1人	20人	80人	130人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課移住定住支援室
<p>移住定住ネットワークセンターの整備により、様々な移住体験のニーズに応えられるようになり、目標を達成することができた。移住体験を通じて本市の気候や文化、ここで暮らす人々の人柄などを知ってもらい、移住希望者の移住検討地となるよう努めていく。引き続き、移住体験事業を活用し、本市の魅力に触れる機会を増やし、移住定住の促進を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H30 目標値上方修正

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標2 移住・定住対策
区分	2-① 移住定住の促進

成果指標	C 移住定住情報提供登録者数【累計】
------	--------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	8人	16人	24人	54人	84人
実績値	0人	11人	44人	92人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課移住定住支援室
<p>移住・定住支援室設置により推進体制が強化され、相談件数および首都圏での移住フェア参加回数がいずれも増加し、目標を上回る数値となった。 今後さらに地域おこし協力隊の増員を図り、よりきめ細かな移住定住相談と移住定住支援制度などの情報発信に努め、登録者数の増加を目指す。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

H30 目標値上方修正

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	数値目標

成果指標	I 出生数【単年】
------	-----------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	141人	141人	141人	141人	141人
実績値	156人	156人	124人	130人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課こども福祉係
<p>今後、子育てクーポン券等の各種サービスの拡充や保育園入所待機児童0対策の強化に努めていく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	数値目標

成果指標	Ⅱ 婚姻数【単年】
------	-----------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	93組	95組	96組	98組	100組
実績値	86組	79組	71組	62組	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課移住定住支援室
<p>達成率は目標の約64%に留まった。平成28年度から実施しているあきた結婚支援センター入会登録料負担事業では12名の新規および更新入会があり、出会いと結婚を希望する市民の経済的な負担軽減とあきた結婚支援センター会員数の増加を図ることができた。また、市主催の出会い創出イベントを開催（開催回数5回、参加者88名、マッチング9組）したほか、北秋田地域振興局・北秋田市商工会青年部と連携し、首都圏在住女性と地元男性との婚活ツアーを実施（参加者8名、マッチング1組）し、独身男女の出会いの場を提供することが出来た。</p> <p>結婚後の支援策として、結婚後も引き続き本市に居住する若者夫婦の新生活を応援するため、結婚生活応援事業を創設し、若者夫婦の新生活応援と本市への移住定住の促進が図られた。</p> <p>次年度も引き続き、あきた結婚支援センター等との連携を密にし、積極的に結婚支援事業に取り組み、目標達成に努めたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-① 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

成果指標	A 出生に占める低出生体重児の割合【単年】
------	-----------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	7.0%	6.3%	5.6%	4.9%	4.0%
実績値	7.7%	10.2%	10.9%	14.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 19人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>低体重児については、2,500g以下について報告している。19名中15名（78.9%）が体重2,000g以上であり順調に発達している。30年に1,000g未満の出生はなかった。 今後も妊婦健診の受診をすすめ妊娠期の健康管理に努める。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-① 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

成果指標	B 子育て中の母の気持ちや体調が良い割合【単年】
------	--------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	77.3%	79.3%	81.3%	83.3%	85.0%
実績値	77.4%	75.3%	79.1%	76.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 1127人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>目標値に達していない、昨年度より若干減少している。お子さんが大きくなるにつれ体調がよくないと答える母親の割合が増えている。 今後も育児不安の解消に努める。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-① 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

成果指標	C 子育てに関して気軽に相談できる人がいる保護者の割合【単年】
------	---------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	90.4%	91.5%	92.7%	93.8%	95.0%
実績値	-	50.9%	54.2%	61.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課こども福祉係
<p>前年度の50.9%から3.3%上昇し、具体的な相談先としては家族・友人・学校が挙げられる。今後は「子育て支援センター」の活用を更に周知しながら、目標値へ近づけたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-① 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

成果指標	D 地域の子育て支援の環境や支援の不満度【単年】
------	--------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	26.0%（就業前）、23.8%（小学校）	23.2%（就業前）、21.6%（小学校）	20.4%（就業前）、19.4%（小学校）	17.7%（就業前）、17.2%（小学校）	15.0%（就業前）、15.0%（小学校）
実績値	-	-	-	不明	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課こども福祉係
<p>地区により度合いが異なることから、全ての子育て世代について平等な環境と支援の提供に努めるため、市民の声を分析し、具体的な施策を検討する。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-① 安心して結婚・出産・子育てできる環境の充実

成果指標	E 子育てしやすいまちだと答えた市民の割合【単年】
------	---------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	41.5%	43.6%	45.8%	50.0%	50.0%
実績値	67.6%	66.7%	59.7%	65.9%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課こども福祉係
<p>地区により度合いが異なることから、他部署との連携や多角的な視野でのニーズ対応を検討していく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-② 男女共同参画社会の実現

成果指標	A 市の審議会、委員会等への女性参画率【単年】
------	-------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	48.0%	30.5%	31.0%	31.5%	32.0%
実績値	29.7%	30.1%	32.0%	26.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課総務係
<p>女性の参画人数は昨年の214人から216人に増加しているものの委員総数の増により参画率が減少となった。引き続き女性参画率の向上に努める。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-② 男女共同参画社会の実現

成果指標	B 市役所における女性管理職員の割合【単年】
------	------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	3.9%	5.4%	7.0%	8.5%	10.0%
実績値	3.1%	3.1%	4.3%	4.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課総務係
<p>前年より0.3%増。人数的には21人から22人と1名の増員である。今後も職員数、年齢構成等のバランスを考慮しながら検討していく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標3 少子化対策
区分	3-② 男女共同参画社会の実現

成果指標	C 女性就業率【単年】
------	-------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	41.8%	42.2%	42.6%	43.0%	43.4%
実績値	-	43.1%	43.1%	43.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>北秋田市男女共同参画計画に基づき、推進事業を行っており、平成30年度は森吉公民館を会場に47人が参加のもと、男女共同参画社会づくり講座を行い、男性と女性がともに支え合う地域づくりについて理解を深めました。</p> <p>※30年度実績値は、27国勢調査における秋田県の女性就業率</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	-
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 4 新たな地域社会の形成
区分	数値目標

成果指標	I 地域が住みやすいという市民の割合【単年】
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	70.2%	72.1%	74.1%	76.0%	78.0%
実績値	71.1%	68.5%	69.6%	66.4%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>目標値を下回る数値となっている。平成 27 年度以降では一番低い数値となっているが、5ポイント程度でそれほど大きな差は見られない。年代別では70歳代が最も高く、10～20歳代が最も低い数値となっていて、年代が高くなるにつれて住みやすいと答える割合が高い傾向にある。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-① 地域コミュニティの推進・地域自治の体制確立

成果指標	A 集落の自立活性化（元気ムラ）活動に取り組む自治会の数【累計】
------	----------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	7団体	8団体	9団体	10団体	11団体
実績値	6団体	7団体	8団体	8団体	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>29年度から団体数に増減が無く目標値は達成できなかった。令和元年度も引き続き県と市町村で設置された地域コミュニティ政策推進協議会「元気村」と連携しながら自立活性化に取り組む自治会・町内会の増を目指す。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-① 地域コミュニティの推進・地域自治の体制確立

成果指標	B 活発に活動が行われている自治会（町内会）の割合【単年】
------	-------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	31.7%	32.5%	33.3%	34.1%	35.0%
実績値	42.6%	64.7%	65.0%	63.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>目標値を大きく上回る数値となっているが、昨年度からは1.4ポイント低くなっている。過去の数値と比較してそれほど大きな差はないが、元年度も引き続き、関係機関と連携しながら地域と行政との協働・地域活動に関する施策、地域コミュニティ等を推進する。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 4 新たな地域社会の形成
区分	4-① 地域コミュニティの推進・地域自治の体制確立

成果指標	C 地域活動に何か参加している市民の割合【単年】
------	--------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	70.4%	71.6%	72.8%	73.9%	75.0%
実績値	63.1%	67.9%	70.3%	65.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>目標値を下回る数値となっている。「自治会、町内会活動」への参加が最も高く、年代別では、60歳代が67.7ポイントと最も高く、次いで70歳代が61.3ポイントとなっていて、年齢が低くなるほど活動への参加比率が下がる傾向にある。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	A 北秋田市民ふれあいプラザ利用者数【単年】
------	------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	46,392人	49,018人	51,644人	54,270人	56,900人
実績値	44,114人	53,689人	66,114人	67,859人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>利用者は開館から目標値を大きく越えており、にぎわいの拠点としての機能を果たしている。今後は市民と行政の協働による「にぎわいづくり委員会」において中心市街地への波及に向けた検討を行う。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	B 自主講座への移行数【累計】
------	-----------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	20講座	30講座	40講座	10講座	10講座
実績値	15講座	17講座	4講座（単年度実績）	4講座	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>各公民館で魅力ある講座を展開しており、それらを公民館相互の情報共有により他館でも開催する等、学びの輪が広がりを見せている。また、自主講座への移行までは至らないものの、居住地域を越えた受講も多く、新たな交流も生まれている。コムコムにおいては昨年度開催の全ての定期講座が自主講座へ移行し、自主講座活動のほか地域イベント等への出展・出演等、学んだ成果の地域還元も見られることから、これらを積極的にPRし、優良事例の横展開により自主活動の活発化につなげたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	C 自主講座の講師を担当する市民の数【累計】
------	------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	362人	127人	139人	133人	141人
実績値	115人	117人	62人	79人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>サークルによっては講師を設けず相互に教えあう形式のものも多く、目標値には至っていないが、サークル数は年々増えており、学習活動は広がりを見せている。今後も自主サークルの活動の活発化や充実に向けた施設・設備等の提供のほか、学んだ成果の発表の場の提供等により支援を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	D 知識や教養、趣味等自発的に学習する市民の割合【単年】
------	------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	62.4%	63.1%	63.7%	64.4%	65.0%
実績値	74.6%	59.8%	58.9%	58.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>楽しさをベースにした学びや防災、健康、長寿等、市民の関心の高いテーマ設定、参加しやすい時間帯等の工夫により、学びや活動のきっかけづくりを図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	E 学校支援地域コーディネーター数【累計】
------	-----------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	36人	35人	36人	37人	39人
実績値	34人	33人	32人	32人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>コーディネーターが学校との連携・調整を図り、地域学校協働活動に積極的に取り組めるよう、国・県・市主催研修等への参加を促し、情報収集・情報共有に努めてもらい、更なる活動の輪を広げる。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-② 生涯学習の充実

成果指標	F 学校支援地域ボランティア数【累計】
------	---------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	608人	20,350人	20,900人	21,450人	22,000人
実績値	19,800人	20,655人	21,680人	21,920人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>地域学校協働活動に関して学校側の理解も深まり、学校との協働による地域活動が増えていることから、ボランティア数も増加している。今後も登下校指導や環境整備等への協力はもちろん学校と地域の双方向での協力体制の構築を図る。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-③ 住環境の整備

成果指標	A 公営住宅等のバリアフリー化の割合【累計】
------	------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	39.2%	49.4%	59.6%	69.8%	80.0%
実績値	38.2%	43.4%	46.3%	48.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	都市計画課都市計画住宅係
<p>前年度より2%増加しているが、住宅整備事業補助金が前年度に引き続き要望額より少ない配分額となっており、年次計画に沿った建替等が実施できなかったため、目標値に達しない状況にある。補助金の必要額確保を国へ要望しながら、建築年度の古い住宅から順次建替え、バリアフリー化の向上につなげていきたい。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-③ 住環境の整備

成果指標	B 公営住宅等の入居率（入居戸数／全戸数）【累計】
------	---------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	90.4%	92.8%	95.2%	97.6%	100%
実績値	86.9%	85.4%	83.2%	85.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	都市計画課都市計画住宅係
<p>維持保全・改修に努めながら、入居率向上を図っていく。 管理上、著しい老朽化により募集を停止している住宅については、用途廃止等も検討していく。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-③ 住環境の整備

成果指標	C 空き家率【単年】
------	------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
実績値	15.3%	不明	不明	不明	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課危機管理係
<p>空家等の状況に応じた所有者等に対する適切な情報提供、指導・助言等の実施により問題解消を図るとともに所有者等による解消がなされない場合行政による措置対応を図る。</p>	

目標値変更の有無	有	具体的な修正内容等	所有者等自らの措置対応、行政による措置対応が図られた割合等を検討する。
----------	---	-----------	-------------------------------------

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-③ 住環境の整備

成果指標	D 住宅耐震化率【累計】
------	--------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	69.4%	63.0%	64.0%	65.0%	66.0%
実績値	62.0%	62.0%	62.0%	62.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	都市計画課都市計画住宅係
<p>目標値を概ね達成している。 耐震改修等補助金の活用により経費負担の軽減を図り耐震改修を進め、耐震化率の向上につなげていく。 毎年度、市内全体の住宅における耐震化率の把握は困難である。H30年度実測値は、H25年度の統計調査を 基にした推計値である。 この統計調査は5年ごとに行われるものであり、H30年度に予定されている調査結果までは、同数値を実績値 とする。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-③ 住環境の整備

成果指標	E 地域による管理が行われている公園箇所数【累計】
------	---------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	2か所	3か所	3か所	4か所	4か所
実績値	2か所	2か所	2か所	2か所	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	都市計画課都市計画住宅係
<p>東仲通り児童公園・前野児童公園の計2箇所実施中。 一箇所の児童公園については、協議を実施したが合意に至らず。 その他児童公園については、令和元年度に協議予定。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-④ 雪対策の充実

成果指標	A 自宅の除雪について特に困っていない市民の割合【単年】
------	------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	21.8%	22.6%	23.4%	24.2%	25.0%
実績値	32.6%	27.4%	25.3%	23.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	建設課管理係
<p>きめ細やかな、道路除雪・道路排雪を実施しているが、アンケートによる実績値は降雪量や降雪時期に大きく左右される。引続ききめ細やかな除排雪を実施する。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 4 新たな地域社会の形成
区分	4-④ 雪対策の充実

成果指標	B 自治会や近所の方と協力して（間口や）道路、歩道、自治会館やゴミ集積所等の除雪作業を行っている市民の割合【単年】
------	---

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	37.7%	39.5%	41.4%	44.1%	45.0%
実績値	33.0%	42.2%	42.3%	37.9%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課高齢福祉係
<p>H28 年度において目標を達成したため、H29 年度において H28 年度の実績値を見て引き上げた。 地域での助け合いの中で、年代が高くなるほど比率も高まる傾向にあるが、この度の市民意識調査では、40 代が前年を大きく下がったため、前年を下回った。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-④ 雪対策の充実

成果指標	C 地域除排雪支援団体（仮）の組織数【累計】
------	------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	1団体	7団体	8団体	9団体	10団体
実績値	6団体	8団体	8団体	8団体	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課高齢福祉係
<p>H28年度において目標を達成したため、H29年度においてH28年度の実績値を見て引き上げた。 H30年度は新たに結成された支援団体はなかったものの、広報や研修会での呼びかけにより個人登録をし、近所の方の間口の雪寄せを行う方が増えてきている。 H29：19人 → H30：27人（8人増）</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標 4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑤ 公共交通の維持・確保

成果指標	A 秋田内陸線の乗車人数【単年】
------	------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	325,396人	334,047人	342,698人	351,349人	360,000人
実績値	312,106人	284,197人	275,587人	260,837人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	内陸線再生支援室
<p>実績値が前年度（275,587人）を下回った原因・要因については、沿線人口の減少に伴い秋田内陸線を利用する高校生の定期券利用対象者数が毎年減少傾向にあることが、大きな要因である。今後の対策としては、台湾を中心とするインバウンドの団体利用者が平成 29 年度は 25,232 人であったのが、平成 30 年度においては 28,485 人と依然として増加傾向にあり、国内外の定期外利用者の拡大を目指した施策を展開し、実績値の増加を目指す。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑤ 公共交通の維持・確保

成果指標	B 路線バス・デマンドタクシーの輸送人員数【単年】
------	---------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	240,000人	240,000人	240,000人	240,000人	240,000人
実績値	198,108人	169,399人	149,428人	141,967人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課政策係
<p>これまで路線維持確保のため、統合再編を行ってきたが、人口減少の影響が大きく、前年度を下回る結果となった。今後は生活交通弱者対策として、買物・通院利用者を中心とした利用環境の整備に努める。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑤ 公共交通の維持・確保

成果指標	C 大館能代空港利用者数【単年】
------	------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	121,606人	123,705人	125,803人	142,000人	145,000人
実績値	123,773人	131,517人	138,584人	150,570人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課政策係
<p>ビジネス・観光客等旅行者が順調に推移し、ANAによる使用機体大型化による輸送力向上のほか、首都圏等を中心としたセールス攻勢・冬期の利用助成金等各種助成制度の充実等により堅調な結果となった。今後も空港利用促進協議会事業を着実に実施する。</p>	

目標値変更の有無	有	具体的な修正内容等	令和元年度の目標値を158,000人とする。
----------	---	-----------	------------------------

備考

H30に続き、R元年も目標値上方修正

MEMO

--

種別	総合戦略
項目	基本目標 4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑥ 地域防災体制の充実

成果指標	A 災害に備えて何かしら準備をしている市民の割合【単年】
------	------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	52.5%	54.4%	56.2%	58.1%	60.0%
実績値	46.6%	54.8%	49.5%	58.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課危機管理係
<p>前年度より 8.5% の増。 今後も防災に関する情報提供を行い、市民の防災意識の高揚を図っていきます。また、高齢化社会に対応した自主防災組織の結成と連動した取組みを実施し、災害に備える市民の割合を高めるよう努めます。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑥ 地域防災体制の充実

成果指標	B 防災情報メール登録者数【累計】
------	-------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	2,090人	2,442人	2,795人	3,147人	3,500人
実績値	1,938人	1,967人	2,083人	2,139人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課危機管理係
<p>前年度より56人の増。 個人が所有する携帯端末への情報伝達が可能で有効な手段と考えていますが、テレビ・ラジオ・インターネット・携帯防災アプリ等による情報伝達の多様化により登録者が増えていかないと思われま。しかし、防災情報メールは災害時等に有益な情報を伝える手段として情報提供し、登録者の増加に努めます。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

種別	総合戦略
項目	基本目標4 新たな地域社会の形成
区分	4-⑥ 地域防災体制の充実

成果指標	C 自主防災組織の結成数【累計】
------	------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	50団体	70団体	90団体	110団体	129団体
実績値	32団体	35団体	38団体	40団体	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課危機管理係
<p>前年度より2団体の増。 自主防災組織の結成には、自治会員等の総意によることが前提となることから、高齢者等が多くなった自治会等においては結成が難しいものと感じられているように思われます。しかしながら、自主防災組織において大切な自助・共助について出前講座等により情報を発信し、市民の理解を深めながら結成数の増加に努めます。</p>	

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-1 地域医療の充実

成果指標	ア 市内の医療体制について整っており満足している市民の割合
------	-------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	63.0%	63.0%	63.0%	63.0%	63.0%
実績値	59.7%	62.1%	60.5%	57.4%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課地域医療対策室		
<p>全体的に他の圏域と比べて充分とは言えない医療の人的資源や疾病ごとの医療体制の不足により、患者流出率が半数近い状況が続く中、満足している市民の割合は平成 26 年度の数値よりは改善されてきているが、目標値まで達していない状況である。これまでも地域医療をより充実させるための取り組みとして、市内の医療機関と連携し在宅当番医制事業の継続実施や訪問看護事業の強化、阿仁診療所改築事業の着手、新規開業や現開業医の施設等整備への支援事業等を行ってきており、また市民病院においては、「地域がん診療病院」の指定や空白であった循環器科への常勤医の配置等、医療サービスの拡充を図ってきている。今後も、満足度を高い水準で保てるよう地域にとって必要な医療体制の拡充に努めていく。</p>			

目標値変更の有無	無	具体的な修正内容等	—
----------	---	-----------	---

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-1 地域医療の充実

成果指標	イ 市民病院の常勤医師数※非常勤医師等数を含む常勤医師換算数
------	--------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	22人	22人	22人	22人	22人
実績値	18.72人	19.855人	18.98人	21.68人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課地域医療対策室
<p>平成 31 年 3 月 1 日現在の医師必要人員調書による報告によれば、必要人員 20.031 人に対し、常勤医師 17 名、非常勤医師 82 名（常勤換算 4.678 人）となっており、医師充足率は 108.20%となっている。常勤医師については、年々若干の増員となっているが専門医の配置等、依然として不足している状況である。非常勤医師については、秋田大学から多くの派遣を受けているほか、弘前大学からも派遣を受けており、年々増員となっている。医師確保について、引き続き国に対し医師偏在の是正、全国均等ある専門医の配置等の要望をしていくほか、指定管理者と連携しながら秋田大学医学部及び秋田県に対し医師の派遣要請をしていく。また、招聘策として常勤医師奨励金制度を継続していく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-1 地域医療の充実

成果指標	ウ 北秋田市民病院満足度（職員の対応）
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%
実績値	87%	89.7%	87.0%	96.4%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課地域医療対策室
<p>平成 30 年 9 月 10 日から 14 日まで市民病院で行われた患者満足度アンケート調査の結果、職員の対応については、「とても良い」が 46.4%、「まあまあ良い」が 50.0%で合わせると 96.4%の方が満足しているとの前回を上回る良好な結果となった。目標値達成の要因としては、利用者に配慮したできる限りの声掛けを励行しているほか、院内での接遇強化研修など継続して取り組んできた成果と考えられる。今後も、利用者への親切・丁寧な対応に指定管理者と連携し取り組んでいく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-2 健康づくりの推進

成果指標	ア 健診受診率（特定健診）
------	---------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
実績値	26.1%	26.0%	26.9%	28.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 1811 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>目標値に達していないが、年々受診率増加している。30 年度かかりつけ医による情報提供もあり受診数増加した。今後も受診勧奨に努める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-2 健康づくりの推進

成果指標	イ がん検診受診率（5 大がん検診受診率の平均）
------	--------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	20.1%	8.36%	8.2%	9.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>昨年より受診数減少しており、対象数の減もあるも受診率も減少している。特に胃がん検診の受診率低下あり、高齢者の胃がん検診の方法について検討必要である。 目標に達成していないが未受診者の受診勧奨や受診確認を強化したい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-2 健康づくりの推進

成果指標	ウ メタボリックシンドロームとその予備軍の割合
------	-------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	20.9%	20.9%	20.9%	20.9%	20.9%
実績値	13.5%	12.0%	13.4%	11.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 209 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>特定保健指導対象者の割合を報告している。30 年度は 209 人と昨年より 32 人減となっている。特定保健指導の内容も運動を強化しメタボ改善を図る。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-2 健康づくりの推進

成果指標	エ 自分のことを健康だと思う市民の割合
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
実績値	69.3%	61.7%	60.0%	70.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>昨年より増加し目標値をわずかに上回った。今後も健康を実感できるよう支援したい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	1 健康で仕事にはげむ活力あるまちづくり
区分	1-2 健康づくりの推進

成果指標	オ 健康診断を受けている市民の割合
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	-	19.8%	20.2%	20.9%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 3013 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	医療健康課健康推進係
<p>特定健診と後期高齢者健診受診者の割合としている。個別医療機関方式受診数の増加あり、受診率が上がっている。健康ポイント制度の活用等を周知し受診勧奨に努める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-2 地域福祉の充実

成果指標	ア 支援調整会議における検討者数、自立者数【累計】
------	---------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	20人	20人	20人	20人	20人
実績値	23人	24人	35人	43人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>(H30 年度実績値：H28 年度 24 人+H29 年度 11 人+H30 年度 8 人) H27 年の生活困窮者自立支援制度開始から 3 年が経過し、目標値はクリアしているが、単年度で見ると検討者数は減少している。相談からプランを作成し、一般就労へ結び付けるには時間も要するが、今後も自立に向けた支援を進めて行きたい。また、相談の受付数も横ばい傾向にあるが、潜在的な要支援者は少なからずいると考えられるため、制度について広報し、新規相談者の利用につなげたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-2 地域福祉の充実

成果指標	イ ひきこもり解消（社会参加、就労）数【累計】
------	-------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	151人	151人	151人	151人	151人
実績値	6人	14人	21人	32人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>(H30 年度報告値：H28 年度 14 人+H29 年度 7 人+H30 年度 11 人) 国による「ひきこもり」の広義は、「仕事や学校などの社会参加を避けて家にいる状態が半年以上続くこと。」となっているため、この項目での H30 年度のひきこもり解消人数は、社協で行っている「きたきた希望の会」会員 4 人と生活困窮者自立支援制度での新規就労者 5 人、若者自立サポーターの会「くまっこ」の会員 2 人の合計 11 人を実績値としている。ひきこもりは、個々の事情が異なるため対応方法も様々となるが、長期的な見守りや支援を行うために包括的な取り組みが必要となる。また、社会参加や就労が可能となった場合でも、解消状態が継続するように周囲や職場でのフォローも不可欠である。実績値は少ないが、地域の力も利用し、地道な見守りや相談支援を継続していく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-2 地域福祉の充実

成果指標	ウ 悩みや不安を相談できる人がいる市民の割合
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%	95.0%
実績値	90.9%	88.4%	88.6%	92.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>目標値には達していないが、9割の市民が身近に悩みや不安を相談できる人がいるとの回答であることから、今後も地域における相互支援を継続していく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-3 高齢者福祉の充実

成果指標	ア 要介護・要支援認定を受けていない後期高齢者（75歳以上）の割合
------	-----------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	68.0%	68.0%	68.0%	68.0%	68.0%
実績値	67.02%	67.3%	68.7%	67.8%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課介護保険係
<p>秋田県平均の66.15%（出典：平成31年2月分介護保険事業状況報告（暫定））を上回ったものの、全国平均68.13%（出典：平成31年2月分介護保険事業状況報告（暫定））及び目標値には僅かに及ばなかった。</p> <p>市では、健康寿命の延伸、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止に努めている中、要介護・要支援認定を受けていない後期高齢者の割合が増えていないのは、介護保険制度が認知され、サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されているものと考えます。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-3 高齢者福祉の充実

成果指標	イ 要介護・要支援認定を受けていない前期高齢者（65歳～74歳以下）の割合
------	---------------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%	97.0%
実績値	96.62%	96.7%	96.7%	96.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課介護保険係
<p>全国平均の95.8%及び秋田県平均の95.97%（出典：平成31年2月分介護保険事業状況報告（暫定））を上回ったものの、目標値には僅かに及ばなかった。</p> <p>市では、健康寿命の延伸、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止に努めている中、要介護・要支援認定を受けていない前期高齢者の割合が増えていないのは、介護保険制度が認知され、サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されているものと考えます。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-3 高齢者福祉の充実

成果指標	ウ 悩みや不安を相談できる人がいないと答えた60歳以上の市民の割合
------	-----------------------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
実績値	10.8%	5.3%	7.4%	6.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 142人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課高齢福祉係
<p>高齢者人口及び高齢者のみの世帯（独居、高齢者のみ2人以上）は、横ばいであるが、年少人口・生産年齢人口が減少しているため、高齢化率や高齢者だけの世帯の割合は上昇している。</p> <p>一方で、昨年度のアンケート結果と比較したところ、相談できる相手の「家族、親族」で3.5%上昇、「職場の人」で3.6%上昇したため、H29年度7.4%→H30年度6.3%とやや改善された。「職場の人」が増加したのは高齢者の雇用機会が予想される。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-3 高齢者福祉の充実

成果指標	エ 家族の世話や介護に不安を感じると答えた市民の割合
------	----------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	26.0%	26.0%	26.0%	26.0%	26.0%
実績値	39.9%	37.1%	34.2%	43.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	高齢福祉課高齢福祉係
<p>前年度と比較すると、全年代において上昇している。これは、高齢者人口及び高齢者のみの世帯（独居、高齢者のみ2人以上）は、横ばいであるが、年少人口・生産年齢人口の減少により、高齢化率や高齢者だけの世帯の割合は上昇しているため、高齢者のみの世帯になる不安があると考えられる。</p> <p>また、30代から50代での不安の率が高いが、これは親世代が要支援や要介護世代になっているためと、今後、認知症の罹患割合の上昇が予想されているためと考えられる。</p> <p>地域包括ケアシステムの機能強化と、地域支え合いの体制づくりに取り組んでいく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-4 障がい者福祉の充実

成果指標	ア 福祉施設入所者数【累計】
------	----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	139人	139人	139人	139人	139人
実績値	153人	146人	144人	130人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>H29 年に改正された国の指針（「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」）に基づき、施設入所者のグループホーム等地域生活への移行が進められ、現段階では目標値をクリアしている。障害者が地域移行後も住み慣れた地域での生活を継続できるように、関係機関と連携し、就業や生活面での相談支援や指導体制を整備していきたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-4 障がい者福祉の充実

成果指標	イ 福祉施設から一般就労への移行者数【累計】
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	1人	1人	1人	1人	1人
実績値	0人	3人	5人	7人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>単年度実績は2人で、少しずつではあるが移行者は増えている。障害者の一般就労の継続については、受入企業等の理解の他に本人の就労に対する心構えも必要となることから、障害者就業・生活支援センターとも連携して就労の継続について支援していきたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-4 障がい者福祉の充実

成果指標	ウ 就労移行支援事業の利用者数【累計】
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	11人	11人	11人	11人	11人
実績値	18人	1人	1人	1人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>北秋田市にはサービスを提供する事業所がないため、現在このサービスを受けている人は市外事業所利用者 1 名となっている。北秋田障害者就業・生活支援センターによる就労支援と事業所と合わせて利用することで一般就労に向けた訓練を行うことが可能と考えられるため、障害者への支援の場として利用を促していきたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	2 お互いが尊敬し支えあう明るいまちづくり
区分	2-4 障がい者福祉の充実

成果指標	エ 公共施設バリアフリー率【累計】
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	19.5%	21%	21.0%	22.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	福祉課地域障がい福祉係
<p>H29 実績から 1%アップの 22%となった。公共施設のバリアフリー化率については、①車いす用駐車場（障害者等用駐車区画も含む）、②スロープ（出入口段差解消）、③手すり付洋式便器、④手すり付小便器、⑤車いす用トイレ、⑥階段の手すりの 6 項目が整備されていることとされているため、特に既存施設については予算面で目標値の達成には時間を要すると思われる。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-2 学校教育の充実

成果指標	ア 学校生活に満足している児童（生徒）の割合
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	70.0%（小4～6年平均） 65.0%（中1～2年平均）	70.0%（小4～6年平均） 65.0%（中1～2年平均）	70.0%（小4～6年平均） 65.0%（中1～2年平均）	70.0%（小4～6年平均） 65.0%（中1～2年平均）	70.0%（小4～6年平均） 65.0%（中1～2年平均）
実績値	65.3% 59.0%	65.8% 54.4%	70.7%（小4～6年平均） 59.5%（中1～2年平均）	65.1%（小4～6年平均） 55.9%（中1～2年平均）	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 573 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	学校教育課義務教育係
<p>県学習状況調査の質問紙で「学校が楽しい」に対して「そう思う」と回答した児童生徒の結果である。学校を楽しんでいる児童生徒を増やしていきたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-2 学校教育の充実

成果指標	イ 学校支援地域本部の設置割合
------	-----------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	100%	100%	100%	100%	100%
実績値	100%	100%	100%	100%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課生涯学習係
<p>地域学校協働活動として学校支援活動、放課後子ども教室、家庭教育支援事業の実施により、「学校を核とした地域づくり」「地域と共にある学校」の実現に向けて、学校と地域の双方の理解を深める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-2 学校教育の充実

成果指標	ウ 県学習状況調査における正答率
------	------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	
目標値	県平均+5 ~ 1 0 %	県平均+5 ~ 1 0 %	県平均+5 ~ 1 0 %	県平均+5 ~ 1 0 %	県平均+5 ~ 1 0 %	
実績値	小 4 75.4%+4.0% 小 5 67.6%-0.2% 小 6 70.2%+1.1% 中 1 68.4%+4.5% 中 2 67.0%+4.4%	小 4 +2.6% 小 5 +1.2% 小 6 +2.0% 中 1 +5.3% 中 2 +8.0%	小 4 72.3%+2.0% 小 5 70.7%+1.6% 小 6 75.5% -0.4% 中 1 69.1%+2.5% 中 2 62.4%+9.3%	県平均+1.4% 小 4 74.3%+1.8% 小 5 74.0%+2.8% 小 6 70.5% -0.5% 中 1 65.3%+0.4% 中 2 66.6%+2.7%		

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 573 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	学校教育課義務教育係
<p>目標値には届かなかったものの小 4、小 5、中 1、中 2 で県平均を上回っている。全国平均に対する県平均の高さからすると、満足できる状況にあるものと判断できる。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-4 芸術・文化の継承と振興

成果指標	ア 伊勢堂岱遺跡を見学したことがある市民の割合
------	-------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	23.8%	26.8%	29.7%	30.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課文化係
<p>世界遺産登録に向け、文化庁の国内推薦候補に決まるなど大きく前進し、熱心な市民が増えていることを感じる。今後は今まで興味がなかった市民に見てもらえる取組みを進める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-4 芸術・文化の継承と振興

成果指標	イ 伊勢堂岱遺跡に関する市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している市民の割合
------	---

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%
実績値	0.4%	1.9%	1.6%	2.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課文化係
<p>縄文まつり、縄文館講座等、伊勢堂岱遺跡のイベントを 10 回実施し、いずれも好評であった。イベント情報の発信方法に工夫をしながら取り組む。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-4 芸術・文化の継承と振興

成果指標	ウ 芸術文化協会の加入団体数【累計】
------	--------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	120 団体	120 団体	120 団体	110 団体	110 団体
実績値	115 団体	115 団体	109 団体	105 団体	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課文化係
<p>会員の高齢化により脱退する団体が増えている。新規加入団体への取組みを支援するなど、芸術文化協会への支援を進める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-4 芸術・文化の継承と振興

成果指標	エ 祭りや伝統芸能等、地域行事に参加したことがある市民の割合
------	--------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	32.0%	32.0%	32.0%	32.0%	32.0%
実績値	29.6%	27.0%	26.7%	32.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課文化係
<p>30 歳代と 70 歳以上の参加率が各年代より高く、地域別では森吉・阿仁地区が約 50%であったので、今後はそれ以外への広報活動に力を入れて取り組む。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-4 芸術・文化の継承と振興

成果指標	オ 芸術や文化等、グループ活動に参加したことがある市民の割合
------	--------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	13.0%	13.0%	13.0%	13.0%	13.0%
実績値	5.0%	6.6%	6.4%	5.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生涯学習課文化係
70 歳以上では目標を上回っているが若い年代ほど参加する割合が低くなっているため、若い世代への芸術・文化グループ活動の情報発信について工夫し取り組む。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-5 スポーツの振興

成果指標	ア スポーツ施設利用者数【単年】
------	------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	240,000人	240,000人	240,000人	290,000人	290,000人
実績値	232,439人	234,296人	217,433人	229,405人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	スポーツ振興課スポーツ係
<p>練習試合等での利用減少が主な要因と思われる。施設・設備の老朽化対策や、利用にあたって不便な箇所の改善等により、利用回数の増加を図る。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-5 スポーツの振興

成果指標	イ チャレンジデー参加率【単年】
------	------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	60.0%	60.0%
実績値	58.7%	55.6%	60.0%	63.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	スポーツ振興課スポーツ係
自治会・事業所等への参加依頼を推進したことにより参加者が増え、目標値以上を維持している。引き続き PR に努める。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-5 スポーツの振興

成果指標	ウ 運動・スポーツを月に数回以上する市民の割合
------	-------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値	31.0%	38.3%	40.5%	33.9%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	スポーツ振興課スポーツ係
<p>前年度（40.5%）から減少した。ここ数年の上昇傾向から転じて下降したため、今後の動向も注視する必要がある。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	3 命のたいせつさを学び文化をはぐくむ豊かなまちづくり
区分	3-5 スポーツの振興

成果指標	エ 体育協会所属団体・人数【累計】
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	23 団体、1, 800 人	23 団体、1, 800 人	23 団体、1, 800 人	23 団体、1, 800 人	23 団体、1, 800 人
実績値	23 団体、延べ 2, 009 人	23 団体 延べ約 2, 000 人	23 団体 1, 844 人	23 団体、1, 732 人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	スポーツ振興課スポーツ係
一部の団体で会員数が大きく減少している。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-1 ごみの減量化推進と適正な処理

成果指標	ア 家庭ごみ1日1人あたりの排出量【単年】
------	-----------------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	251.9kg/ 人・日	251.9kg/ 人・日	251.9kg/ 人・日	690.1g/ 人・日	690.1g/ 人・日
実績値	701g/人・日	680g/人・日	681g/人・日	688.2g/ 人・日	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係
<p>市広報やクリーンリサイクルセンター見学会を通して、ごみ減量化に関する意識の向上が図られてきている。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-1 ごみの減量化推進と適正な処理

成果指標	イ 総資源化率（リサイクル率）【単年】
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%
実績値	13.3%	12.9%	12.8%	12.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係
<p>民間小売店への資源ごみの直接搬入が増え、資源ごみ収集量が減っているのが原因。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-1 ごみの減量化推進と適正な処理

成果指標	ウ 不法投棄件数【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	40件	40件	40件	40件	40件
実績値	70件	56件	74件	62件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係
<p>不法投棄監視カメラを設置するなど、一定の効果は表れているものの、家庭ごみの不法投棄が目立つ。市広報等で特集を組むなど、市民への周知徹底を図りたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-1 ごみの減量化推進と適正な処理

成果指標	エ クリーンアップ活動に参加している市民の割合
------	-------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%
実績値	42.4%	49.7%	15.3%	13.0%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係
クリーンアップに参加する市民の割合は天候に大きく左右され、雨のため減少。自治会からの参加だけでなく、事業所等へも積極的に参加を呼び掛けたい。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-2 地球温暖化対策の推進

成果指標	ア 節電や節水等、地球温暖化防止につながる取り組みをしている市民の割合
------	-------------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
実績値	65.8%	73.4%	65.1%	65.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係
市民に節電や節水等の取り組み方法を今後も周知していく。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-2 地球温暖化対策の推進

成果指標	イ 公共施設（市直営施設）におけるCO2 排出量【単年】
------	------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	63,000CO2	63,000CO2	63,000CO2	63,000CO2	63,000CO2
実績値	11,692t-CO2	-	14,502t-CO2		

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課環境係

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

単位は t-CO2 が正しい。

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-3 道路網の充実

成果指標	ア 市道の改良率【累計】
------	--------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
実績値	77.4%	77.9%	78.1%	78.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	建設課工務係
概ね計画通り進捗している。今後も計画通り実施したい。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-3 道路網の充実

成果指標	イ 市道の舗装率【累計】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	73.0%	73.0%	73.0%	73.0%	73.0%
実績値	70.6%	71.2%	71.5%	71.5%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	建設課工務係
概ね計画通り進捗している。今後も計画通り実施したい。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-3 道路網の充実

成果指標	ウ 緊急度が高い道路の舗装改良率【累計】
------	----------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	85.5%	85.5%	85.5%	85.5%	85.5%
実績値	72.4%	73.7%	73.7%	73.7%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	建設課工務係
<p>交付金事業を活用し事業を実施しているが、内示率低下により進捗が停滞した。 今後はその他の財源も活用し事業の進捗を図っていきたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-3 道路網の充実

成果指標	エ 緊急度が高い橋梁数【累計】
------	-----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋	0 橋
実績値	3 橋	1 橋	0 橋	0 橋	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	建設課工務係
平成 29 年 4 月完成。 目標達成。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-6 下水道等の整備

成果指標	ア 水洗化率【累計】
------	------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%
実績値	62.4%	63.0%	64.2%	65.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	上下水道課下水道係
前年度より 1.0%ほど上昇となっているが、目標値に向けて、今後も水洗化率の向上を目指して整備及び加入促進を図ってまいりたい。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-6 下水道等の整備

成果指標	イ 経費回収率【単年】
------	-------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50.9%	50.9%	50.9%	50.9%	50.9%
実績値	39.8%	42.0%	62.2%	64.1%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	上下水道課下水道係
<p>前年度より 1.9%ほどの上昇見込みとなっているが、今後も健全経営に向けた取り組みを展開し、事業の効率化を図ってまいりたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-6 下水道等の整備

成果指標	ウ 合併処理浄化槽設置基数【累計】
------	-------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	1, 111基	1, 111基	1, 111基	1, 111基	1, 111基
実績値	952基	984基	1, 014基	1, 027基	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	上下水道課下水道係
<p>年間目標数値の 37 基を達成できなかったが、今後も広報等の啓蒙活動や、民間業者への周知を行い、さらに基数の増加に努めてまいりたい。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-7 上水道・簡易水道の整備

成果指標	ア 有収率（上水、簡水）
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	82.0%（上水） 82.0%（簡水）	82.0%（上水） 82.0%（簡水）	82.0%（上水） 82.0%（簡水）	82.0%（上水） 82.0%（簡水）	82.0%（上水） 82.0%（簡水）
実績値	81.4% 80.0%	80.3%（上水） 80.0%（簡水）	73.87%（上水） 80.1%（簡水）	65.1%（上水） 77.0%（簡水）	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	上下水道課業務係
<p>経営統合により事業の構成単位が変化したこと、又、長きに渡る統合簡易水道事業の完了により流量把握の精度が改善されたため、目標値との乖離が大きくなっている。有収率低下の最大要因である、一斉に耐用年数を迎えた老朽施設の更新については、多額の費用と時間を要することから、長期の施設更新計画と中期の修繕計画により、資本費の平準化を図りながら取り組んでいる。</p> <p>さらには、組織の再編により維持管理体制の効率化を図っており、有事の対応改善に努めている。本年度より、上水・簡水を包括し事業運営しているため、目標、実績値ともひとつの数値設定とすべきと考える。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	4 自然を愛し環境をととのえる美しいまちづくり
区分	4-7 上水道・簡易水道の整備

成果指標	イ 供給単価?給水原価（上水、簡水）
------	--------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	15.00円/m 3（上水） △5.00円/m 3（簡水）	15.00円/m 3（上水） △5.00円/m 3（簡水）	15.00円/m 3（上水） △5.00円/m 3（簡水）	15.00円/m 3（上水） △5.00円/m 3（簡水）	15.00円/m 3（上水） △5.00円/m 3（簡水）
実績値	16.52円/m 3 △19.41円/ m3	19.38円/m 3（上水） △39.58円/ m3（簡水）	18.45円/m 3（上水） △60.43円/ m3（簡水）	△51.15円/ m3（上水） 62.63円/m 3（簡水）	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	上下水道課業務係
<p>2カ年にわたる経営統合により、単価の算出方法が異なる事業の構成単位が変化している。よって事業単位では設定目標と乖離した実績値となっているが、事業全体としては、組織再編、人件費の削減等、抜本的な支出抑制に努めており、改善傾向にあると分析している。本年度より、上水・簡水を包括し事業運営しているため、目標、実績値ともひとつの数値設定とすべきと考える。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	ア 救命講習会を受講したことがある市民の割合
------	------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
実績値	52.3%	52.9%	54.5%	56.4%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
<p>毎年の受講者数を 2,000 人と定め、毎年目標値をクリアしている。今後も啓発活動に努める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	イ 火災報知機未設置の世帯数【累計】
------	--------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	0%	0%	0%	0%	0%
実績値	12.9%	15.3%	15.3%	17.3%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 52人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
ランダム抽出による調査のため、数値にバラツキがあるが、引き続き普及啓発に努める。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	ウ 火災発生件数【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	15 件	15 件	15 件	15 件	15 件
実績値	17 件	10 件	16 件	15 件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
火災発生防止のため予防広報活動を強化する。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	エ 火災による死者数【単年】
------	----------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	0人	0人	0人	0人	0人
実績値	1人	0人	0人	0人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
<p>火災による死者が発生しないよう、住宅用火災警報器の設置促進と高齢者世帯の防火査察を強化する。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	オ 救急救命士数【累計】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	30人	30人	30人	30人	30人
実績値	26人	27人	29人	31人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
救急救命士は目標値を一人上回ったが、実働人員は 26 名である。5 台の救急車を運用するために必要な実働人数を 30 名としているため更に養成が必要である。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-2 消防・救急体制の充実

成果指標	カ 消防団員数【累計】
------	-------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	756人	756人	756人	756人	756人
実績値	752人	723人	686人	649人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	消防本部
<p>消防団員の確保に努めている。条例を改正し消防団員の待遇の改善と機能別消防団員を創設した。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-3 交通安全の推進・防犯体制の強化

成果指標	ア 交通指導隊・防犯指導隊員数【累計】
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	80人	80人	80人	80人	80人
実績値	79人	79人	74人	73人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>29年度実績値74名から交通指導員1名の減となり目標値に至っていない。指導員・隊員確保が困難な状況が続いている。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-3 交通安全の推進・防犯体制の強化

成果指標	イ 交通事故件数（人身事故件数）【単年】
------	----------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50件	50件	50件	50件	50件
実績値	55件	50件	37件	40件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
衝突や追突などの車両同士の事故が 29 件、73%で最も多い。より一層、関係各機関、関係団体と連携し、交通安全対策の強化・啓発を図る。 (H30年中)	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-3 交通安全の推進・防犯体制の強化

成果指標	ウ 年間死傷者数【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	30人	30人	30人	30人	30人
実績値	77人	85人	37人	47人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>軽傷者が36名、77%で最も多い。第2次交通安全計画の推進を図る。 (H30年中)</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-3 交通安全の推進・防犯体制の強化

成果指標	エ 交通事故死者数【単年】
------	---------------

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標値	1人	1人	1人	1人	1人
実績値	3人	5人	1人	2人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成32年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
列車と車両の事故、車両の単独事故。引き続き第2次交通安全計画の目標値を目指す。 (H30年中)	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-3 交通安全の推進・防犯体制の強化

成果指標	オ 犯罪件数（刑法犯認知件数）【単年】
------	---------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	55件	55件	55件	55件	55件
実績値	90件	63件	62件	51件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>窃盗犯の割合が36件、71%と最も多い。市内に3台目となる防犯カメラを設置し、犯罪の未然防止、抑止に努める。引き続き防犯カメラを設置していく。 (H30年中)</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-4 消費者保護の推進

成果指標	ア 消費生活に関する講座、研修会参加者数【単年】
------	--------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	50人	50人	50人	50人	50人
実績値	30人	100人	84人	137人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	生活課地域推進係
<p>北秋田市・上小阿仁村連合婦人会の研修会や介護予防ボランティア連絡会、認知症カフェで特殊詐欺の被害防止を呼び掛けるとともに消費者問題の情報提供につとめた。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	ア 職員数【累計】
------	-----------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	467人	467人	467人	467人	467人
実績値	490人	489人	487人	483人	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課総務係
<p>前年度より4名の減。目標値には届いていないが、今後も効率的な定員確保と適正化に努めていく。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

MEMO

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	イ 実質公債費比率【単年】
------	---------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	9.7%	9.7%	9.7%	14.2%	14.2%
実績値	9.3%	9.5%	9.2%	10.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	財政課財政係
<p>前年度実績比 1.0ポイントの増。地方債元利償還金、繰入金の増による分子の増加、普通交付税、臨時財政対策債の減による分母の減少が主な要因である。引き続き地方債繰上償還の実施や地方債発行の制限により数値上昇の抑制に努める。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	ウ 将来負担比率【単年】
------	--------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%	85.0%
実績値	60.8%	60.1%	57.0%	61.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	財政課財政係
前年度実績比 4.6 ポイントの増。将来負担額 1,983,323 千円の増による分子の増加、標準財政規模の減による分母の減少により比率が増加したもの。引き続き地方債繰上償還の実施や地方債発行の制限により数値上昇の抑制に努める。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	エ 債権等（市税・負担金・使用料等）収納率【単年】
------	---------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
実績値	98.2%	96.8%	97.0%	98.6%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課総務係
前年度より 1.6%増。目標値も達成した。引き続き収納率の向上に努めていく。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	オ 市役所職員の窓口や電話での対応が良いと答えた市民の割合
------	-------------------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
実績値	51.2%	60.8%	60.7%	58.9%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総務課総務係
昨年度より 1.8%の減に加え、目標値を割り込んでいる。新採職員への意識強化に努めるとともに、調査結果については所属長等をとおして周知するなど接遇改善に努める。	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	カ ホームページの年間アクセス件数【単年】
------	-----------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	532,000件	532,000件	532,000件	532,000件	532,000件
実績値	468,815件	500,216件 (推計)	554,231件	642,113件	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 291176人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課広報係
<p>ホームページアクセス件数については、年度目標値を上回る実績となった。その原因としては、トップページにふるさと大使（豪風関、高橋克典、ハローキティ）にかかる話題性のある記事を掲載したほか、ちいきの話題の提供やお知らせを時期に合わせて掲載することによりアクセス数の増加につながったと考えられる。今後の対策としては、市 HP のリニューアルに合わせて、有効な SNS での発信と HP との有効な連携について導入に向けて検討を行う必要がある。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

回答数は接続ユーザー数

MEMO

--

種別	総合計画
項目	5 みんなで力をあわせる住みよいまちづくり
区分	5-7 行財政改革の推進

成果指標	キ 何かしら市政情報を得ている市民の割合
------	----------------------

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
実績値	89.8%	94.4%	94.0%	93.2%	

※種別が「総合計画」の場合の目標値は、平成 32 年度での目標値になります。

※実績値がアンケート結果等の場合は、右の数値が母数となります。 486 人

担当部署による評価・検証（自己分析）

担当部署	総合政策課広報係
<p>市政情報を得ている方法については、内訳をみると広報紙面によるものが 88.1%と最も高い。次で市議会だより 35.2%、一般新聞 32.3%、自治会回覧板 30.5%である。また、市ホームページにより情報を得ている方が 5%昨年より微増しているものの 14.6%、SNS については、2.0%と低調である。今後も広報紙面の充実を図るのはもちろんのこと、新たな情報発信のツールとして昨今の SNS による発信も検討する必要がある。また、情報発信については、事業計画段階から、効果的、戦略的に進める必要があり、複数の媒体を活用した相乗効果を期待した広報計画など、担当課と事業の実施と併せて、掲載する時期、内容を含め検討し行う必要がある。</p>	

目標値変更の有無	-	具体的な修正内容等	
----------	---	-----------	--

備考

--

MEMO